

編集・発行：社団法人教育文化協会
 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
 tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422
 URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>
 発行責任者：木村裕士専務理事

**2月15日臨時総会で公益法人移行に関わる諸議案を承認、
内閣府へ公益法人への移行認定申請書を提出**

当協会では、本年7月1日の公益社団法人への移行に向けて、2月15日に臨時総会を開催し、公益法人移行認定に必要な「定款の変更案」、公益法人移行後の諸規程（「入会金・会費規程」「役員報酬等の支給に関する規程」「費用弁償支給規程」「寄附金取扱規程」「特定費用準備資金等取扱規程」）および移行後の役員体制について、満場一致で確認しました。これらを踏まえて、申請書類を整え、2月末日付で内閣府に移行認定の申請を済ませたところです。今後、内閣府より移行認定の正式承認を受け、「公益社団法人教育文化協会」への移行登記を行う予定です。



Rengoアカデミー第12回マスターコース 後期開講



Rengoアカデミー・マスターコースは、連合運動の次代を担うリーダー育成を目的として、前期5日間、後期6日間の合宿（講義とゼミナール）を基本に、担当講師の指導のもとで修了論文をまとめ、1年間で修了するプログラムです。

2012年11月に開講した第12回マスターコースは、5月12日（日）より後期日程がスタートします。会員組織の皆様には、受講生の派遣および修了論文作成にむけ、引き続きご協力をお願いいたします。

第12回マスターコース 後期プログラム

講義日	講義科目	講 師
5/12 (日)	労使関係の課題	中村圭介 東京大学教授
	現代政治論	小林正夫 民主党参議院議員 木村裕士 連合副事務局長/ILEC専務理事 高木郁朗 ILEC理事/Rengoアカデミー副校長
	ゼミナールV	ゼミナール担当講師
5/13 (月)	人材活用と人事管理の課題	橋元秀一 國學院大學教授
	雇用・労使関係の変化と労働法制の課題	毛塚勝利 中央大学教授
5/14 (火)	ファシリテーション・トレーニング	浅野 淳 j.union専務取締役
	組織強化・拡大の課題と対応	山根木晴久 連合総合組織局長 他
	ゼミナールVI	ゼミナール担当講師
5/15 (水)	男女平等参画と労働組合	高橋睦子 連合副事務局長
	ゼミナール大会	ゼミナール担当講師
	ゼミナールVII	ゼミナール担当講師
5/16 (木)	国際労働運動の課題と連合の対応	桜田高明 ILO理事
	国際比較から見た日本の労使関係	田端博邦 東京大学名誉教授
5/17 (金)	組合経営	永芳栄始 JEC連合会長 高木郁朗 ILEC理事/Rengoアカデミー副校長
	ニュー連合の役割・行動II	南雲弘行 連合事務局長/ILEC副理事長
		中村圭介 東京大学教授

※プログラムの一部を聴講することができます。詳細は会員組織に別途ご案内いたしますので、そちらをご参照ください。

2013年度「連合寄付講座」が開講します ～4月から同志社大学と一橋大学で～



<同志社大学で講義する岡部理事長>

4月より2013年度「連合寄付講座」が2大学で開講します。同志社大学社会学部では「働くということ－現代の労働組合」、一橋大学社会学部では「現代労働組合論Ⅰ」と題して、それぞれ半年間にわたり、連合本部および構成組織、地方連合会のゲストスピーカーが講義を行います。

なお、9月からは、法政大学キャリアデザイン学部において連合寄付講座を新規開設するとともに、10月からは、引き続き埼玉大学経済学部で開講する予定です。また、昨年に引き続き連合山形が山形大学人文学部で、連合佐賀が佐賀大学経済学部で、それぞれ寄付講座を開講する予定です。

連合寄付講座は聴講ができます。連合構成組織、教育文化協会会員組織、地方連合会加盟組合のみならず、講義の聴講を希望される方は、ILECホームページよりお申し込み下さい。

2013年度 同志社大学 春学期「連合寄付講座：働くということ－現代の労働組合」プログラム

日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1 4/12	【開講の辞】連合寄付講座で同志社大学の皆さんに学んでほしいこと 【課題提起①】労働者を取り巻く現状と課題－労働組合の果たすべき役割とは－	岡部謙治 教育文化協会理事長 石田光男 同志社大学社会学部教授
2 4/19	【課題提起②】今、働く現場で何が起きているのか －労働相談からみた職場の現状と労働組合の役割・意義－	田島恵一 連合中央アドバイザー
3 4/26	【仲間を守りつなぐ①】労働組合づくりに向けた取組み	瓦井芳幸 MEMC労働組合執行委員長 大出日出生 連合中央アドバイザー
4 5/10	【仲間を守りつなぐ②】地域における雇用と生活を守る取組み	井尻雅之 連合大阪副事務局長
5 5/17	【仲間を守りつなぐ③】職場における雇用と生活を守る取組み	新妻健治 イオングループ労連会長
6 5/24	【安心・安全な職場をつくる①】長時間労働の是正に向けた取組み －インターバル規制の取組みを中心に－	松田康子 情報労連中央執行委員
7 5/31	【安心・安全な職場をつくる②】メンタルヘルス問題への取組み	西田一美 自治労総合企画総務局長
8 6/7	【公正・公平な職場をつくる①】男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取組み	久田江里奈 朝日生命労働組合中央執行委員
9 6/14	【公正・公平な職場をつくる②】非正規労働者の組織化と賃金・処遇の改善に向けた取組み	松谷和重 フード連合会長代行
10 6/21	【特別講義】「働くということ－現代の労働組合」を考える	高木郁朗 日本女子大学名誉教授(教育文化協会理事)
11 6/28	【課題への対応①】ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けて －今、求められる働き方の変革－	岡本直美 連合会長代行
12 7/5	【課題への対応②】連合がめざす社会の姿と政策・制度の取組み －「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた課題と対応－	細田一三 連合京都会長
13 7/12	教員による論点整理	同志社大学教員
14 7/19	グループディスカッションによる論点整理と重要な論点の確認	同志社大学教員
15 7/26	【修了シンポジウム】「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて	古賀伸明 連合会長 岡部謙治 教育文化協会理事長 同志社大学学生(2～3名程度) <コーディネーター>同志社大学教員

※講義時間は、金曜日 16:40～18:10

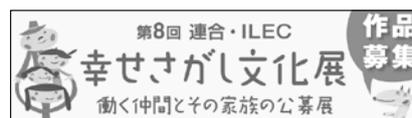
2013年度 一橋大学 夏学期「連合寄付講座：現代労働組合論Ⅰ」プログラム

日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1 4/5	【オリエンテーション】 【開講の辞】連合寄付講座で一橋大生に学んでほしいこと	一橋大学教員 岡部謙治 教育文化協会理事長
2 4/12	今、働く現場で何が起きているのか－労働相談からみた職場の現状と労働組合の役割	田島恵一 連合中央アドバイザー
3 4/19	「労働運動・労働組合に関する基礎知識」	木村裕士 教育文化協会専務理事・連合副事務局長
4 4/26	【課題と取組み①】労働組合をつくる	黒川真一 山陽マルナカ労働組合中央執行委員長 水谷雄二 連合副事務局長
5 5/10	【課題と取組み②】労働時間を中心としたワークルール確立にむけた取組み	新谷信幸 連合総合労働局長
6 5/17	【課題と取組み③】ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた取組み	早川順治 生保労連中央書記長
7 5/24	【課題と取組み④】賃金と処遇改善の取組み	余田彰 NTT労働組合中央本部交渉政策部長
8 5/31	【課題と取組み⑤】雇用と生活を守る取組み～契約社員の正社員化事例を通じて	佐古正明 私鉄中国地方労働組合広島電鉄支部執行委員長
9 6/7	【課題と取組み⑥】非正規労働者の組合加入・処遇改善の取組み	箕田欣治 大丸松坂屋百貨店労働組合中央執行委員長
10 6/14	【課題と取組み⑦】公務労働の現状と良質な公共サービスをめざす取組み	森美喜子 自治労社会福祉評議会介護部会副会長
11 6/21	「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけて	南雲弘行 連合事務局長 逢見直人 U Aゼンセン会長
12 6/28	連合の政策・制度の実現をめざして～雇用・労働政策、特に若年者雇用の課題を中心に	安永貴夫 連合副事務局長
13 7/5	男女平等参画社会の実現をめざして～ジェンダーの視点からみた労働組合の課題を中心に	井上久美枝 国公連合書記次長
14 7/12	「働くということをどうとらえるか」－その現代的意義を考える	高木郁朗 日本女子大学名誉教授(教育文化協会理事)
15 7/19	教員まとめ	一橋大学教員

※講義時間は、金曜日 14:40～16:10

第8回 連合・ILEC 幸せさがし文化展

—働く仲間とその家族の公募展—



募集中!

詳しくはWEBページへ [幸せさがし文化展](#)

2月1日より募集をスタートした俳句・川柳に加え、4月1日から、絵画・写真・書道の募集も始まりました。「連合大賞」「ILEC大賞」のほか、応募時の年齢が15歳以下の方を対象とした「ジュニア特別賞」や、80歳以上の方を対象とした「シニア特別賞」、初応募の方を対象とした「特別審査員賞」など各賞を設けています。(5部門合計で140の賞)

組合員の皆さまやそのご家族、組合OB、一般の方々など、どなたからの応募も歓迎します。

- 募集期間 俳句・川柳部門は2月1日(金)～5月15日(水)、絵画・写真・書道部門は4月1日(月)～5月15日(水)
- 発表 8月1日(木) 入賞者と作品をILECホームページで発表
- 作品展示 10月3日(木)～4日(金) 東京国際フォーラム (連合定期大会会場)
11月1日(金)～7日(木) 全労済ホール/スペースゼロ
- 各賞 (各部門) 絵画・写真・書道 連合大賞・ILEC大賞：各1名 賞状・賞金10万円、
シニア特別賞：1名 賞状・賞金3万円、
ジュニア特別賞：1名 賞状・図書カード3万円、秀作：5名 賞状・賞金2万円、
入選：10名 賞状・賞金1万円、特別審査員賞：3名 賞状・図書カード5千円
俳句・川柳 連合大賞・ILEC大賞：各1名 賞状・賞金5万円、
シニア特別賞：1名 賞状・賞金3万円、
ジュニア特別賞：1名 賞状・図書カード3万円、秀作：5名 賞状・賞金2万円、
佳作：10名 賞状・賞金1万円、入選：15名 賞状・賞金5千円、
特別審査員賞：3名 賞状・図書カード5千円

90歳以上の方の応募作品を展示する「プラチナ・シニア展」を併設!

連合・教育文化協会共催

第10回「私の提言—『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて—」

みなさまからのご応募をお待ちしています!

教育文化協会は、2004年から連合が継承した「山田精吾顕彰会の論文募集」事業を受託し、「私の提言 連合論文」として募集してきました。第8回目の募集より、「私の提言—『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて—」に名称を改め、募集内容を「論文」から「提言」へと変更しました。

第10回「私の提言」募集は、8月19日が締め切りです。多くのご応募をお待ちしています。

◇募集内容◇

連合が提起している「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる具体的な提言をお寄せください(オリジナルで未発表のものに限る)

※6,000字～8,000字程度(上限10,000字)

第10回 私の提言
「働くことを軸とする安心社会」の
実現にむけて 募集

詳細はILECホームページ
をご覧ください

◇応募資格◇

組合員、組合役職員、組合OBに限らず、学生の方など、どなたでも応募できます

◇応募締切◇

2013年8月19日(月) 必着

◇表彰◇

優秀賞 表彰盾と副賞20万円(税込)

佳作賞 表彰盾と副賞10万円(税込)

奨励賞 表彰盾と副賞3万円(税込)

※連合第13回定期大会(2013年10月4日)で表彰予定

☆応募者には、もれなく記念品を進呈(除く、入賞者)



<第9回「私の提言」表彰式の様子>

第16期「女性リーダー養成講座 (Part II)」受講生募集中

ILECは、連合総合男女平等局との共催で「女性リーダー養成講座」基礎編またはPart I 受講者のスキルアップと更なるエンパワーメントを目的とし、第16期「女性リーダー養成講座 (Part II)」を開催いたします。多くのご参加をお待ちしています。(詳細はILECホームページをご覧ください。)

日時：5月24日(金) 13:00~25日(土) 16:00
場所：連合会館3階 連合AB会議室
締切：4月25日(木)
※定員(60名)になり次第締め切ります。

～京都、東京で第16期「女性リーダー養成講座 (Part I)」を開催～

第16期「女性リーダー養成講座(Part I)」は、1月11日(金)~12日(土)に京都で、18日(金)~19日(土)に東京で開催し、京都には37名、東京には39名が参加しました。第16期より新たに設けた「働く女性と労働法」の講義に加え、女性役員の経験談、アサーティブ講座、グループワークを行い、参加者からは「他組織との交流はとても有意義だった」「充実した2日間だった」等の感想が寄せられました。



「働く女性と労働法」の講義を行う神尾日大教授



参加者のみなさん (左：京都、右：東京)

第84回メーデー中央大会(4/27)に出展します



<出典内容>

- 書籍の無料配布および販売(メーデー特価!)
- 幸せさがし文化展の俳句・川柳の募集
- 第10回「私の提言」募集のお知らせ

<場所>

代々木公園B地区、時計塔と売店の間のテントです。
是非お立ち寄り下さい♪



☆☆事務局インフォメーション 着任者からのごあいさつ☆☆

連合総研より1月1日付で復帰し、2014年9月の刊行にむけて、『労働運動史事典』の編纂に携わっております。どうぞよろしくお願いいたします。

(落合耕太郎教育文化協会シニアスタッフ…連合総研より復帰)

4月1日付で着任いたしました。2010年4月より外部団体に出向し、研修運營業務に携わってまいりました。このたび3年ぶりに労働界に復帰し、初心に帰る思いです。働く者の視点に立ち、広く社会に貢献できる教育・文化事業の推進に取り組んでいきたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。(縫部浩子ディレクター…日本労使関係研究協会より連合本部へ復帰、連合本部より出向)

編集後記

春の訪れにあわせ、立ち寄り難い?と言われる事務所内のレイアウトを変更しました。新たなメンバーも加わり、スタッフ一同、気分一新で頑張っています。お近くにお越しの際には、ぜひお気軽にお立ち寄りください。
(プリンス)